証券コード:9076

第98期 株主通信

2018年4月1日 ▶ 2019年3月31日



ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼 申しあげます。

さて、セイノーホールディングス株式会社第98期(2018年4月1日から2019年3月31日まで)が終了いたしましたので、ここに事業の概況ならびに決算の内容につきましてご報告申しあげます。

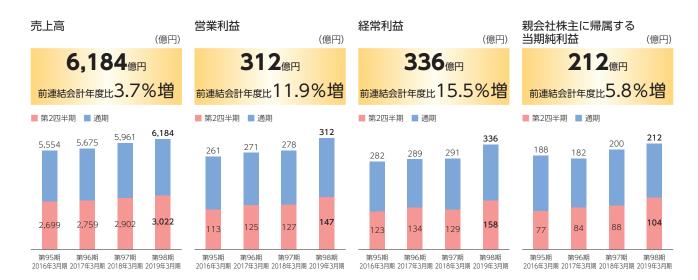
株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう心よりお願い申しあげます。



代表取締役社長 旬 10 美 後

決算ハイライト

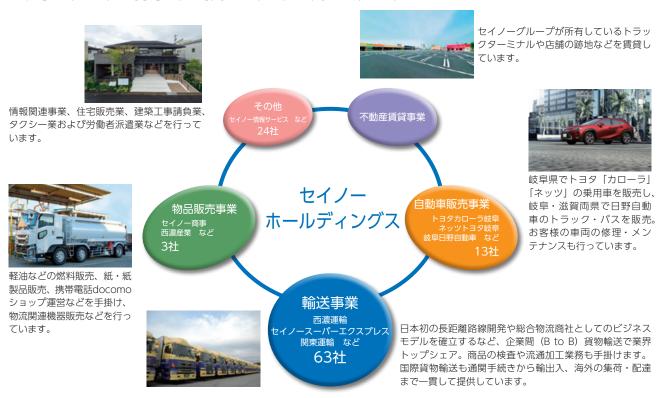
- ◎ 輸送事業では、人件費・外注費・燃料費などでコスト増となる中、提案営業の推進による新規荷主獲得や適正運賃・ 諸料金収受、更なる効率化に加え、お客様への価値提供が奏功し増収増益。
- ◎ 自動車販売事業では、国内のトラック新車販売が増加したものの、乗用車の新車販売が減少したことから、減収減益。
- 物品販売事業では、燃料販売における販売単価の上昇や堅調な家庭紙販売により、増収増益。



セイノーグループ事業概要

「カンガルー便」でおなじみの路線トラックで、日本全国の企業間物流のパイオニアとして日本の産業を力強く支える輸送業を核に、自動車分野の知識を活かした自動車販売など本社所在の岐阜県を中心とした生活支援の事業を行っています。

連結子会社81社、持分法適用関連会社7社、関連会社15社



「人間尊重」と「挑戦」のDNAを基礎とした「経営理念」

\sim お客様 \sim の \pm かさの提供の為に \sim 『会社を発展させ、社員を幸福にする』

CS「お客様満足」の継続的提供の為にはES「従業員満足」が基盤です。そして、全社員が幸福になるには、経済的に満たされること、自分の仕事に誇りを持てること、将来に明るい展望を持てること、この三点が何よりも重要と考えています。これら「経済問題・誇り・将来性」を幸福の三本柱と呼んでいます。

セグメント別の概況

輸送事業

売上高 4,624億円 前連結会計年度比4.4%増





カンガルーライナーSS60

- ◎ 適正運賃・諸料金収受などの積極的な交渉 を推進。
- ◎ 配達精度向上のため都市間輸送における 路線便の定時出発を目的としたダイヤグ ラム化を推進。





トピックス

静岡支店 新築移転

西濃運輸株式会社では、2018年5月1日に静岡支店を新築移転オープンいたしました。

旧静岡支店は、1951年の開設以降、2度の移転やプラットホームなどを増築しながら長年にわたり営業してまいりましたが、静岡市の3区人口72万人をテリトリーとしており、施設の狭隘化が課題となっておりました。今回の移転により従来の約2倍の敷地面積となる約36,923㎡の土地に、約1.5倍のプラット



ホーム5,660㎡を有するターミナルへ規模を拡大しております。また新東名高速道路新静岡I.C.ならびに国道1号線バイパスに隣接していることなどから、更なる収益拡大とCS・業務効率向上を図っております。

25mのフル・トレーラの共同幹線輸送を開始

西濃運輸株式会社では、日本通運株式会社、日本郵便株式会社、ヤマト運輸株式会社とともに、2019年3月28日より、関東-関西間での幹線輸送における、スーパーフルトレーラSF25(以下、SF25)を活用した共同輸送を開始いたしました。

SF25の導入によって、積載量が従来の大型トラックの2倍となり、1度に 大量の荷物を輸送できるようになるとともに、異なる事業者のトレーラを連



結し1台の車両として運行できることから、事業者の壁を越えた輸送の効率化につながり、物流業界全体の課題である人手不足への有効な解決手段となります。また、車両台数が削減できることで、CO₂の排出量低減にも貢献します。

自動車販売事業

売上高 1,022億円 前連結会計年度比1.1%減

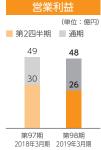




トヨタカローラ岐阜 レクサス薮田店 大型画面による実車サイズのシミュレーションが可能

- トラックの販売台数が増加。
- 乗用車の新型車の導入が乏少であったことなどにより新車販売台数は前年実績を下回る。

売上高 (単位:億円) 第2四半期 通期 1,033 1,022 514 502 第97期 第98期 2018年3月期 2019年3月期



物品販売事業

売上高 335億円 前連結会計年度比6.2%増







ギフトセットの販売

- ◎ 燃料販売が単価上昇により堅調に推移。
- ◎ 家庭紙販売も好調に推移。

売上高 営業利益 (単位:億円) (単位:億円) ■ 第2四半期 ■ 通期 ■ 第2四半期 ■ 通期 335 8 8 315 165 150 2 第97期 第98期 第97期 第98期 2018年3月期 2019年3月期 2018年3月期 2019年3月期

不動產賃貸事業 売上高 16億円 前連結会計年度比3.3%増



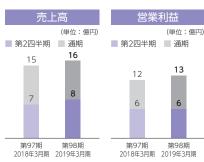


スイトスクエア大垣

産地直送品の販売

旧新宿ターミナル跡地の活用

○ 旧新宿ターミナル跡地に建築した賃貸マンション運用により増収。





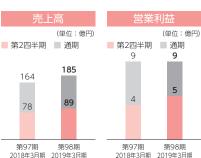




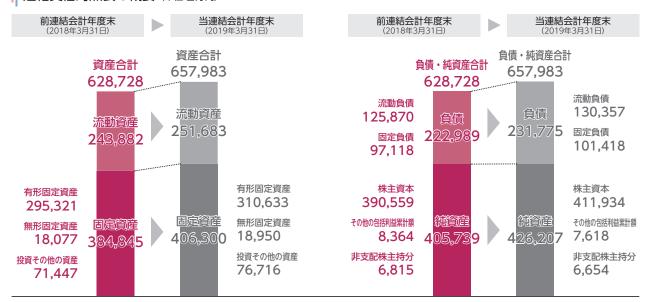
Web受領書照会サービス

西濃自動車学校

○ 情報関連事業において、ソフトウェア開発、 物流アウトソーシング、クラウドサービ スなどが好調に推移。

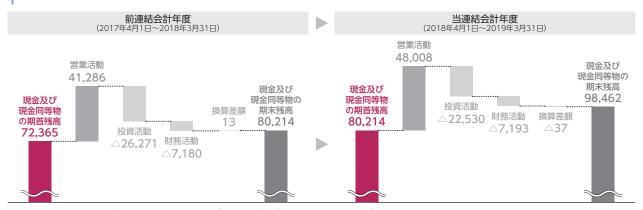


連結貸借対照表の概要 (単位:百万円)



^{※「「}税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)を当連結会計年度の期首から適用しており、繰延税金 資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。 前連結会計年度末の連結財務諸表等については、当該変更に伴う表示の組替えを行っております。

連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位:百万円)



※連結損益計算書はP.1「決算ハイライト」およびP.3~4「セグメント別の概況」をご覧ください。

会社情報・株式の状況 (2019年3月31日現在)

会社情報

創 業 昭和5 (1930) 年2月11日 設 立 昭和21 (1946) 年11月1日 本 社 岐阜県大垣市田口町1番地 資 本 金 42,481,597,426円

事業内容 1.

1. 貨物自動車運送事業

2. 貨物利用運送事業

3. 倉庫業

4. 自動車の販売、修理等 5. 燃料、紙・紙製品等の販売

6. 他の事業に対する投資

7. 前各号に付帯する一切の事業 他

グループ会社

 連結子会社
 81社

 持分法適用関連会社
 7社

 関連会社
 15社

役員

社外監査役 笠

松

代表取締役社長	\blacksquare		義	隆	
代表取締役	\blacksquare		隆	男	事業推進部担当 (自動車販売・関連事業)
取 締 役	神	谷	正	博	事業推進部担当 (輸送事業) 兼 情報システム部担当兼不動産開発部担当
取 締 役	丸	\blacksquare	秀	実	国際戦略室担当
取 締 役	古	橋	治	美	総務部担当兼人事部担当兼 コーポレート推進部担当
取 締 役	野	津	信	行	財務IR部担当兼経理部担当
社 外 取 締 役	上	野	健_	二郎	
社 外 取 締 役	Ш	\blacksquare	メユミ		
社 外 取 締 役	髙	井	伸太郎		
常勤監査役	寺	\blacksquare	新	吾	
常勤監査役	伊	藤	信	彦	
社外監査役	加	藤	文	夫	

[※] 山田メユミ氏につきましては、その名前が高名であるため、上記のとおり表記しておりますが、戸籍上の氏名は、原芽由美(はらめゆみ)であります。

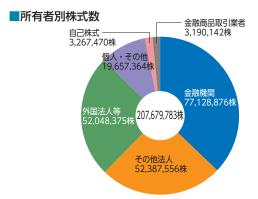
治

株式の状況

	 _	能株			総総	数 数	794,524,668株 207,679,783株
単	元	朴	k	式		数	100株
株		Ė	È			数	6,128名
大		木	*			÷	

持 株 数
25,838千株
24,557
13,330
6,538
5,347
4,367
4,065
3,299
3,178
3,035

(注) 上記のほか当社保有の自己株式3,267千株 (1.57%) があります。自己株式3,267 千株には「信託型従業員持株インセンティブ・プラン (E-Ship®)」により、野村信託銀行株式会社(セイノーホールディングス従業員持株会専用信託口)が保有する当社株式455千株および株式報酬制度「株式給付信託 (BBT (=Board Benefit Trust))」により、資産管理サービス信託銀行株式会社(信託ED) が保有する当社株式91千株を含めておりません。



ホームページのご案内

当社ホームページでは、最新のニュースやIR情報など、当社をご理解いただくためのさまざまな情報を紹介しております。

セイノーHD

検索

https://www.seino.co.jp/seino/shd/

中核会社の西濃運輸株式会社ホームページでは、幅広い輸送商品や 輸送に役立つ情報などを紹介して おります。

西濃運輸

検索

https://www.seino.co.jp/

株主メモ

事	業	年	度	4月1日から翌年3月31日まで
配当	金受領	株主確!	定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
定	诗 株	主 総	会	毎年6月
株 主 名 簿 管 理 人			E Y	三菱LIFI信託銀行株式会社

特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号

電話 0120-232-711 (通話料無料)

公告の方法電子公告

https://www.seino.co.jp/seino/shd/koukoku/index.htm ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

株式に関するお手続きについて

•			
お手続きの内容	証券会社の口座を 開設されている株主様 のお問い合わせ先	証券会社の口座を 開設されていない 株主様のお問い合わせ先	
単元未満株式の買取・買増		三菱UFJ信託銀行 株式会社 証券代行部	
住所・氏名などの変更	お取引先の証券会社		
株式の口座振替請求	の取り元の証券云社		
配当金受取り方法の設定			
未払配当金のお支払	三菱UFJ信託銀行		
その他株式事務について	株式会社 証券代行部		

単元未満株式(1~99株)の買取・買増について

当社株式の市場取引は100株単位となっております。単元未満株式をお持ちの場合、端数の株式が整理できる買取・買増制度を設けております。

買取請求とは

お持ちの単元未満株式を、当 社に対して時価で売却するこ とができる手続きです。

買増請求とは

お持ちの単元未満株式と合わせて1単元(100株)となるように、当社に対して時価で単元未満株式の売り渡しを請求することができる手続きです。

株主還元情報

配当金

利益配分につきましては、中・長期的視野に立って株主資本の充実と利益率の向上を図りながら、中間配当を実施し、原則として1株当たり年間11円を下限とし、連結配当性向30%を目処として配当を実施するよう努めてまいります。



株主優待制度

毎年3月末日現在の株主様へ、保有株式数および保有期間に応じた割引額の クーポン(※)を贈呈いたします。

- ※クーポンとは、当社グループ会社が運営する「なっトク!セイノーショッピングアネックス」の専用サイトで入力することでお支払いを割引く認証コードであり、実際の金券などは発行されません。
- ※クーポンは毎年12月末日が有効期限です。
- ※特設サイトではQUOカードの取扱いも行っております。

	100株以上 1,000株未満	1,000株以上
3年未満保有	700円相当	1,200円相当
3年以上継続保有(※)	1,200円相当	2,200円相当

(※)3年以上継続保有とは、権利が確定する3月末日現在の株主名簿を含む、過去の3月末日および9月末日現在の株主名簿へ7回連続して記載されることとします。また、その期間中の株主名簿への株式数の記載が100株または1,000株を下回らない場合を、それぞれ100株以上または1,000株以上とします。



セイノーホールディングス株式会社

〒503-8501

岐阜県大垣市田□町1番地 TEL 0584-82-3881(代)





